秋田市
社協だより
No.56
平成25年1月

2　市社協トピックス2012
3　秋田市社会福祉大会
4　介護支援ボランティア
　ボランティアセンターよりご案内
　教育支援資金貸付のご案内
5　知っておきたい福祉情報
　安心キット
6　市社協特別会員・団体会員について
　企業・法人会員のご紹介
　秋田市共同募金会からのお知らせ
7　地区社協トピックス
　まごころページ
8　地域支え合い体制づくり支援
　車両等貸出事業

脳の健康教室（八橋教室）のひとコマ

ごあいさつ

秋田市社会福祉協議会
会長　野口 良孝

新年明けましておめでとうございます。

日ごろから、秋田市社会福祉協議会に温かいご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、今年の干支はヘビであります。ヘビを好きという方はあまりいらっしゃらないと思いますが、「守り神」、「お世話になったときは恩返しをする」という言い伝えがあります。

今年は、自分たちの地域は自分たちで守るために「お互い様の精神」の信念（新年）の志をもって、活動してまいりたいと決意を新たにしているところであります。

また、少子高齢となった現在、行政も市民もそして各種団体も、年代を超えて、みんなで協力し合わなければという「参加意識」にかわりつつあるとも言えます。

そして今年は、秋田市社会福祉協議会創立60周年と、これから先５年間の地域福祉活動計画（H26～H30）を皆様のご意見ご要望をもとに計画する年でもあります。

「誰もが安心して暮らせるまちづくりをみんなの手で」の理念のもと、役職員が一丸となって、秋田市をはじめ、各関係機関・団体と連携を図りながら、地域福祉のより一層の推進に取り組んでまいりますので、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

皆様にとって、佳き年でありますようお祈り申し上げます。

この社協だよりは、共同募金の配分金を一部活用し発行しております。

市社協トピックス2012 TOPICS

けやき大学

高齢者の生きがいと健康づくりのため、秋田市老人福祉センターを会場として６０歳以上の方々を対象に、趣味・教養・スポーツの講座を無料で開催しています。

参加応募方法

各講座の開催のおよそ１か月前に、秋田市広報へ参加募集記事を掲載しています。掲載後、１週間程度の期日を設定し電話による参加受付をしています。

（講座例）●陶芸入門教室、実用書道教室、水彩画教室
●楽しい携帯電話～スマートフォンに触れてみよう～
●太極拳教室

お問い合わせ先

秋田市社会福祉協議会　総務管理課　　電話：８６２－７４４５

脳の健康教室

いくつになっても若々しく元気な毎日のために、６５歳以上の要支援、要介護認定を受けていない方を対象に無料で河辺教室、八橋教室を開催しました。

簡単な計算や音読を続けることで脳が活性化し、認知症になりにくいと科学的に証明されており、また週一回外出して通学することや、学習仲間やサポーターさんと会話することも脳の活性化になる「楽習」となっています。

郊外型はつらつくらぶ、地域型はつらつくらぶ

雄和地区、岩見三内地区の要介護、要支援認定を受けていない方を対象に、雄和市民センター、岩見三内地区コミュニティセンターでそれぞれ行っています。

郊外型では転倒予防体操やボランティアさんの演目鑑賞等、地域型ではADL体操や３B体操、健康講話やグラウンドゴルフを行っています。地域の方々が集まることで、会話も弾み笑顔が絶えない会となっています。

お問い合わせ先

秋田市地域包括支援センター　介護・認知症予防事業担当　電話：８６２－８１１４

生き活きグラウンド・ゴルフ大会

平成２４年７月４日太平山リゾート公園グラウンド・ゴルフ場において開催しました。これは、地域住民の健康づくり・生きがいづくりと介護予防を兼ねながら、地区社協の親睦と交流を図り、社協活動への理解、協力を深めるために行っているものです。

多数の協賛や秋田市グラウンド・ゴルフ協会の協力のもと行うことができました。

みなさまからの社協会費がこの事業にも使われています

参加者59チーム（295名）、協賛企業（順不同、敬称略）

○株式会社かんきょう
○株式会社くまがい印刷
○秋田トンボ株式会社
○株式会社雄和振興公社
○有限会社県庁食堂
○株式会社トヨタレンタリース秋田
○日立キャピタル株式会社東北法人支店
○第一石炭株式会社
○伊藤工業株式会社
○有限会社伊藤整備工場
○株式会社小田島アクティ
○秋田銀行秋田市役所支店
○株式会社フロム・エー
○有限会社工藤平版印刷
○オートショップ神居
○株式会社とみや秋田営業所
○羽後設備株式会社
○トップツアー株式会社秋田支店
○リコージャパン株式会社東北営業本部秋田支社
○株式会社河辺清掃社
○株式会社アキタ電子システムズ
○有限会社金圓
○有限会社池田看板
○東北労働金庫秋田支店

平成24年度

秋田市社会福祉大会 ～広げよう　命を守る　地域の絆～

■ 平成24年
10月29日（月）

■ 秋田市文化会館 大ホール
参加者740名

【講演】
輪をつくり
賢く　生き生きと

特定非営利活動法人　横手ひらかNPOセンター
理事長　千田 謙蔵 氏

【アトラクション】
やまばと太鼓

表彰　平成24年度社会福祉功労者

（敬称略・順不同）

◆本会の運営・改善・向上に特に功績のあった方

ピップ株式会社・桜雅会

◆長年地区社会福祉協議会役員として社会福祉事業の推進に貢献された方

赤坂マキ子・井上文子・大島生次・神田武・村田六郎・
深井鈴美・八柳正六・中泉静子・安田巌・松本重春・
後藤誠義・手塚孝志・石川昭作・滑川準治・手塚圭子・
髙橋クニ・船木敦子・渡辺京子・佐々木紀男

◆地区社会福祉協議会活動を通して地域福祉向上に長年尽力された方

加藤廣征・鎌田正・渡辺幸子・鎌田恵美子・須田喜代子・
加藤薫・原田ユキ・佐藤富美子・伊藤浩子・鎌田惣吉

◆ボランティア活動を通して地域福祉向上に長年尽力された方

ＨＯＴの会・安田定雄・
社会福祉法人 澪標会 かんば保育園

◆長年にわたり家庭においてご家族の介護に尽くされた方

細山鉄子・双木孝子

感謝状

◆長年にわたり民生委員・児童委員として地域福祉活動に尽力された方

三戸一雄

社会福祉協議会のシンボルマークについて

このマークは、全国共通の社会福祉協議会のシンボルマークです。

社会福祉及び社会福祉協議会の「社」を図案化したもので、「手をとりあって、明るいしあわせな社会を建設する姿」を表現しています。昭和47年６月に制定されました。

なお、社会福祉協議会は「社協（しゃきょう）」と言われることもあります。

皆さん、このマークや社協を目にしたり耳にしたら、社会福祉協議会を思い出してね。

介護支援ボランティア制度が始まりました

高齢者自身の介護予防の推進といきいきとした地域社会づくりを目的に、秋田市からの委託事業として、10月１日から介護支援ボランティア制度が始まりました。65歳以上のかたが各受入機関で指定のボランティア活動をして集めたスタンプをポイントに換えると１年間で最大5,000円の交付金が受けられるというものです。

【12月3日、特別養護老人ホーム幸楽園にご協力いただき、活動中の様子を取材しました。】

上法さん
おやつ・お茶出しのお手伝い

「ひまわりの会」さん
清拭用の布を裁断中

活動は今日で４回目という上法さん。おもに、おやつ・お茶だし、後片づけや話し相手をしているとのこと。「最初は少し不安もあったが、自分が考えたよりも利用者の方達や職員の皆さんにスーッと受け入れてもらえたことが嬉しかった。みなさんの表情を見ていると、こちらまで元気になれる。ボランティア活動では、押しつけないように、同じ目線で一緒にやっていくことを心がけている。」と話されていました。

長年、活動を続けてこられた「ひまわりの会」のみなさん。ボランティア活動は仲間同士で楽しくおこなっているそうです。

活動終了後、手帳にスタンプを押印

主任生活相談員の池田さんからひと言いただきました

「ひまわりの会」のみなさんには20年以上もの長い間、職員の対応しきれない部分などをお手伝いいただき本当に助かっています。また、上法さんはボランティアとして、よく心得ているかたで、とてもお願いしやすいです。他にも将棋相手をしてくださる方等、利用者の方にとって良い刺激となっていることがわかり、介護支援ボランティアの受入をして良かったと思っています。

あなたも介護支援ボランティアに参加しませんか

活動をおこなうためには、登録講習会を受講し登録申請が必要です。
《今後の登録講習会予定》平成25年1月10日（木）・2月13日（水）午前10時から12時まで（受付開始9時30分）
会場：秋田市老人福祉センター３階第1会議室
※介護保険被保険者証をご持参のうえ、直接会場へお越しください。
◆詳しくは**秋田市社会福祉協議会　介護支援ボランティア担当**まで　Tel.862-7445

ボランティアセンターよりご案内

除雪ボランティアを募集しています

経済的に困難で業者に除雪を依頼することができない、ひとり暮らし高齢者世帯や障がい者世帯などを除雪してくれる除雪ボランティア（個人・団体・企業）を募集します。

［作業内容］ガスボンベ、ストーブの排気口、窓ガラスなどの危険箇所や日常生活に支障をきたす場所の除雪（屋根の雪下ろしや家周り全体の除雪、大がかりな排雪は行いません）。

除雪活動を行う町内会にボランティア保険の掛金を補助します

町内会における除雪活動の際に、ボランティア保険の掛金を１町内につき年度内１回限り全額補助します。
なお、希望する町内会は、活動日前日（活動日前日が土日祝の場合はその前日）の午前中までにお申し込みください。

みなさまからの社協会費がこの事業にも使われています

◆詳しくは、秋田市ボランティアセンター
（市社会福祉協議会内）電話 862-9774へ

高校・大学等入学の子どもさんの春を応援します！

教育支援資金貸付のご案内

秋田市社会福祉協議会では次のような世帯を対象とした高校・短大・大学等の入学時の教育支援資金の貸付窓口業務を行っています。

［対象］
●低所得世帯で年収が低いため他の金融機関（銀行、日本政策金融公庫等）から借り入れが困難である方
●奨学金制度（日本学生支援機構、秋田県育英会等）に該当しない方
※母子世帯の方は秋田市子ども総務課の母子寡婦福祉資金が優先となります。

［申請の場合、下記の書類が必要です。］
①合格（入学）証明書、在学中は在学証明書
②借入する金額がわかる書類等（学校に係る経費が記載されたもの）
※なお、受験票が発行された場合でも事前に申込みはできます。

［申請について］
●借受人がご本人となるので、連帯借受人（収入のある世帯主）が１名必要です。

◆ご相談・お申し込み先
秋田市社会福祉協議会　生活福祉資金担当 電話 862-7445

知っておきたい 福祉情報　認知症の人への対応と関連事業について

■どう接したらいいの？……認知症の人への対応について

秋田市地域包括支援センターで行った「認知症サポーター養成講座」では、次のことを紹介しました。

【認知症の人への対応の心得“３つの「ない」”】
●驚かせない　●急がせない　●自尊心を傷つけない

【具体的な対応の７つのポイント】
●まずは見守る　●余裕をもって対応する　●声をかけるときは１人で　●後ろから声をかけない
●相手に目線を合わせてやさしい口調で　●おだやかに、はっきりした滑舌で
●相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

■自分ではお金の管理ができない場合は……地域福祉権利擁護事業

地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）は、判断能力が弱まってきた高齢者や知的障がい者、精神に障がいのある方々が住み慣れた地域で安心して暮らせるようお手伝いします。

【サービスの内容】（１を基本に２と３のサービスをご利用いただけます。）

1　福祉サービスの利用援助
社会福祉サービスが安心して利用できるよう、福祉サービスに関する情報提供や利用手続きなどのお手伝いをします。

2　日常的金銭管理サービス
日常生活に必要なお金の出し入れや公共料金等の支払いをお手伝いします。

3　書類等の預かりサービス
預貯金通帳、印鑑、証書などの大切な書類等をお預かりします。（ただし、貴金属類、宝石、骨董品、書画などはお預かりできません。）

【利用料について】
相談、訪問調査、書類の作成は無料ですが、契約後の援助は利用料が必要となります。１回1,500円です。（２時間を超えた場合は、以降１時間ごと750円をいただきます。）ただし、生活保護を受けている方は、利用料の負担はありません。

【ご相談・お問い合わせ】**中央地区福祉生活サポートセンター**（秋田市社会福祉協議会内）　Tel.862-0102

■安心探知機の設置補助

秋田市社会福祉協議会では、安心探知機補助事業として秋田市内に居住している認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者を抱える世帯を対象に、安心探知機の使用に係る加入料金5,250円と付属品セット6,195円を補助しています。
安心探知機とは位置情報を示す発信機で、手のひらにすっぽりと収まるほどの大きさです。在宅で徘徊が頻繁にある人に対して早期発見と家族の不安解消を目的として使用します。電話やインターネットで位置確認のサービスを利用することができます（有料）。

みなさまからの社協会費がこの事業にも使われています

【お問い合わせ先】**秋田市社会福祉協議会**
Tel.862-7445

安心キット　活用された事例も出ています

これまでに秋田市内で救急隊員が安心キットを活用した事例が30件報告されています。

安心キット事業とは？

あらかじめ「かかりつけ医」や「持病」などの医療情報を専用の容器に入れ、冷蔵庫に保管しておくことで、自宅で具合が悪くなり救急車を呼ぶなど「もしも…」のときに、その情報を救急医療に活かします。
そのために専用の保管容器、医療情報などを記載する安心カード、キット設置の目印となるステッカーをお住まいの地域の地区社会福祉協議会が窓口となり、町内会や民生委員などを通じて対象者へ無料で配布しています。

どんな人が対象？

次の項目に該当する方で、希望する方が対象です。
（１）75歳以上の一人暮らしの方
（２）80歳以上の方だけの世帯
（３）その他　設置が必要と認められる世帯

みなさまからの社協会費がこの事業にも使われています

【お問い合わせ先】**秋田市社会福祉協議会**
Tel.862-7445

市社協特別会員・団体会員を募集しています

秋田市社会福祉協議会では「誰もが安心して暮らせるまちづくりをみんなの手で」を基本方針として、市民の皆様の福祉の充実のため活動しております。つきましては、本会の活動や事業にご賛同いただける特別会員・団体会員を募集しておりますので、何とぞご協力いただきたくお願い申しあげます。なお、いただいた会費につきましては、地域福祉を推進するための様々な活動に役立てさせていただきます。

会員の区分		会費（年額）
特別会員	個人	1口　1,000円
団体会員	社会福祉事業施設、団体	1口　2,000円
	企業・法人	1口 10,000円

【お申込み・お問い合わせ先】
秋田市社会福祉協議会　総務管理課 電話862-7445

企業・法人の団体会員（順不同、敬称略）　秋田市社会福祉協議会団体会員（企業・法人）として、地域福祉を応援していただいている皆様をご紹介いたします。

株式会社 かんきょう
株式会社 菅生商店
秋田県石油商業協同組合
第一石炭株式会社
株式会社 フロム・エー
秋田印刷製本株式会社
秋田マシンサービス株式会社
協和物産
株式会社 河辺清掃社
(有)秋田三京
株式会社 くまがい印刷
清三屋商事株式会社
伊藤工業株式会社
有限会社 工藤平版印刷
澤田石晶税理士事務所
株式会社 アキタ電子システムズ
株式会社 ファイル・アキタ
秋田トンボ株式会社
有限会社 伊藤整備工場
株式会社 高尾自動車整備工場
オートショップ神居
(有)金圓
株式会社 雄和振興公社
株式会社 小田島アクティ
株式会社 とみや秋田営業所
(有)池田看板
有限会社 県庁食堂
株式会社 みどり光学社
日立キャピタルオートリース㈱
東北支店 盛岡営業所
株式会社こすもす秋田

平成24年11月21日現在、31社よりご協力いただいております。なお、社名掲載についてはご承認いただいた企業・法人のみを掲載させていただきました。

秋田市共同募金会からのおしらせ

●赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました！！

平成24年度募金活動に多大なお力添えをいただいた、市内各地区共同募金会を始め、各町内会、各高等学校、各中学校、各小学校、各企業、各種団体の皆様にあらためて心からお礼を申し上げます。なお、募金の金額については現在集計中ですので、次号にてお知らせします。

また、１０月１日～３日に、秋田駅ぽぽろーどにて街頭募金を行い、多くの皆様からご協力いただきました。大変ありがとうございました。皆様からいただいた寄付金は、地域福祉活動事業や、福祉施設の整備などに活用させていただきます。

●東日本大震災義援金

東日本大震災の義援金の受付期間が平成２５年３月末まで延長となりました。引き続きご協力をお願い致します。

義援金は秋田県共同募金会から中央共同募金会へ送られ、日本赤十字社等に寄せられた義援金と合わせて全額被災された各県へと配分されています。

秋田市共同募金会（秋田市社会福祉協議会内）
Tel.018-862-7445

秋田市共同募金会
会長　藤澤　浩

地区社協トピックス

河辺地区・雄和地区

買い物支援事業

河辺・雄和地区社協では、平成24年10月から買い物支援事業を実施しています。地区の中でも公共交通機関が不便な地域で、遠くまで買い物に行くことができない一人暮らし高齢者などを対象に、地域のボランティアの協力により月2回程度、自宅とスーパーなどの間をワゴン車で送迎しています。

10月12日、初めて実施した雄和地区では、利用者4名をイオンモール秋田（御所野）やＡコープなどへ送迎しました。

10月18日、河辺地区でも1回目を実施し、利用者2名をアマノ御所野店へ送迎しました。

いつもは息子に連絡して買ってきてもらっているという利用者は「久しぶりに自分の目で見て、買い物ができて楽しかった」と満足した様子でした。

買い物袋を抱えて車に乗り込む利用者（雄和地区）

商品を手にとって選ぶ利用者（河辺地区）

地区へのまごころ

平成24年6月1日～平成24年10月31日

（香典返し）

中通地区	加藤シズヱ
築山地区	工藤尚・前澤和子
旭南地区	信太広志
川尻地区	佐藤修一・大槻昭子・小松和久・大槻朋子・加藤武芳・穂積美
牛島地区	設楽芳宏・金子武史・三浦ヨシ
寺内地区	桑原英生
新屋地区	石黒和雄・髙橋学・森本大治
新屋勝平地区	佐藤ミワ・佐藤定男・大野千代治
豊岩地区	石川ツヨ
下浜地区	細部吉光・伊藤健治・石井将史・渡邉万助・伊藤春夫
外旭川地区	佐藤保・石川真二
太平地区	渡辺拓弥
仁井田地区	吉田久男
四ツ小屋・御野場地区	米山藤美男・榎久
上北手地区	高橋隆一郎
下北手地区	村越銀光
下新城地区	石川壽
寺内小学区	齊藤信一・菅原レイ子
河辺地区	田口栄子・小野寺平紀
雄和地区	佐々木善明・佐々木澄夫・石井和一・皆川信彦・福原昭夫・瀧澤英樹・大守テイ子・佐藤正人・藤原重規

（篤志寄付）　下浜地区　故伊藤正弘

市社協へのまごころ

（平成24年7月18日～平成24年12月6日）

香典返し　工藤尚・菅原雄一郎・川邉シヅ・阿部篁子

物品寄付　高橋タカノ・秋田市母子寡婦福祉連合会・工藤キヨエ・北日本コンピューターサービス㈱東北支社

篤志寄付　瀾の会・秋田県放送4社有志・木村美恵子・桜雅会・あずさ愛・ウェスターまつり実行委員会・福祉チャリティー歌謡ショー実行委員会・御所野交流センターふれあいまつり実行委員会・日本編物検定協会秋田県支部・板倉勗

地域支え合い体制づくり支援車両等貸出事業

地域支え合い体制づくり支援車両等貸出事業では、地域住民やボランティア団体等が主体的に地域支え合い活動に取り組んでいくための体制づくりを支援するために、下記の車両や機材を貸出しています。

対象となるのは、地区社会福祉協議会、地区民生児童委員協議会、町内会、福祉団体、ボランティア団体等です。イベントや様々な行事にご活用ください。

除雪機

除雪が困難な高齢者・障がい者世帯を支援する際等にご利用ください。

●ロータリー除雪機３台

●ブレード除雪機３台

ガソリンや運搬は各自で手配をお願いします。

ゲートリフター付軽トラック

除雪機の運搬、除排雪などに使用するため、荷台に機材等を容易に載せることができる電動リフト付の軽トラックを貸出します。

また、幌が付いているため、荷物が雨等で濡れないで運搬できます。使用後、ガソリンは満タンにして返却するようお願いします。

地域福祉活動支援車両

地区社協や各種団体等が企画する行事や送迎などに使用する車両を貸出します。

定員は8名です（運転手含む）。使用後、ガソリンは満タンにして返却するようお願いします。

（平成25年1月25日から貸出予定）

福祉一般、在宅介護、ボランティア活動などのご相談、ご意見を秋田市社会福祉協議会へお気軽にお電話ください。

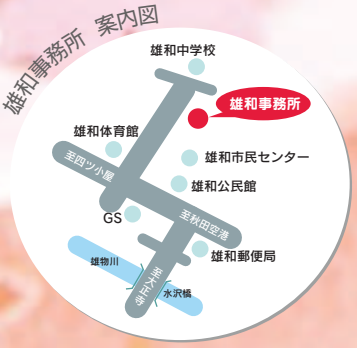
秋田市社会福祉協議会　案内図

〒010-0976
秋田市八橋南一丁目8-2
TEL 862-7445
FAX 863-6068

河辺事務所　案内図

〒019-2625
秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1
TEL 881-1205
FAX 882-3467

雄和事務所　案内図



〒010-1223
秋田市雄和妙法字上大部77-1
TEL 886-5071
FAX 886-5077

編集と発行／社会福祉法人秋田市社会福祉協議会　ホームページ http://www.akita-city-shakyo.jp
※この社協だよりのカラーと字体は、ユニバーサルデザインを採用しています。

編集後記

私事ですが、先日出張の際に生まれて初めて富士山を見る機会がありました。かなり離れた所からでしたが、その大きさを十分に感じられ、堂々たる姿に感動を覚えました。その時はまだ青かったのですが、今頃は雪が積もって白くなっているのでしょうか。秋田もすっかり冬となり、つい先日まで暑い暑いと言っていたのが嘘のようです。一年というのはあっという間ですね。今年はどんな一年になるのでしょうか。みなさんにとって良い一年となりますように。　泰